

第20回 一造会大賞



造園 CPD
最大 60.5 単位

応募、受賞、発表
詳細は裏面を参照

造園技術者の功績を
讃える顕彰事業

応募申請締切 7月24日(木) 作品締切 8月22日(金)

選考委員会 9月中旬 表彰式・発表会 11月(予定)

一造会大賞は、○一造会会員(正会員・賛助会員) ○会員を含むグループなら、どなたでも応募できます。現場の規模は関係なく、技術者の取り組みを顕彰します。応募により CPD10 単位(連名者 5 単位)を取得でき、受賞や受賞発表を含めると最大で 58 単位取得できます。賞状のほか副賞は、最優秀賞 10 万円。優秀賞 3 万円。特別賞 1 万円です。

設計、工事、管理 5つの視点で選考

- ① 造園技術の伝承・開発
- ② 地域社会への貢献
- ③ 現場条件の活用及び対処
- ④ 環境・景観への配慮
- ⑤ 時間軸を意識した空間の提供

皆さまの応募をお待ちしています!

第19回受賞作品より

千代田区立錦華公園の改修工事

加藤 岳大、荻野 浩文、寺本 裕太(株富士植木)
関東大震災の震災復興公園の一つで、古地図も調べ「縁石」が「笠石」であることを発見するなど、既存の石材・構造を活かすように設計変更し、外周柵にいたるまで、その技術力が高く評価された。



施工前

施工後

ホタルが舞う里山空間をめざして

藤本 健夫、伊澤 哲、沖 洋光、真栄城 奈緒(箱根植木株)
無農薬野菜の生産農園でホタルが息息する流れ・湿地を設計・施工したもので、事前の情報収集・現地調査と生態系に配慮した施工で、本来の里山を取り戻す造園の取り組みとして高く評価された。



着工前

竣工後

国道20号のケヤキ並木の管理と将来に継承するための取り組み

小峯 隆徳、狐塚 優希、出口 絢賀(株昭和造園)
1964 東京五輪時に植栽されたケヤキの約 30 年にわたる管理工事で、樹形再生剪定や根上がり対応の根系調査・対応によって、将来に継承する管理を進めてきたことが高く評価された。



植栽当初

現在

全国1級造園施工管理技士の会(一造会) TEL:03-6455-0426 FAX:03-6455-0427 E-mail: info@icz.jp

一造会は、国家資格「1級造園施工管理技士」資格取得者を正会員とする全国組織で、より良い環境の創出・保全を目指し、市民交流や技術の向上、知識の習得を図っています。

一造会の詳細は下記をご覧ください

【一造会賛助会員】アゴラ造園(株)、飯島興産(株)、(株)石勝エクステリア、内山緑地建設(株)、(株)苑友造園、オーセブン(株)、大貫石材工業(株)、加勢造園(株)、(株)桂造園、関西造園土木(株)、(有)研農園、グンゼグリーン(株)、(株)サイニチ、(株)椎橋商店、(株)CSS技術開発、(株)昭和造園、西武造園(株)、造園施工管理技術研究協会、(株)ダイショーフォレスト、(株)タカショー、(株)高橋植木、(株)ツリークライミングワールド、東武緑地(株)、(株)中村製作所、西尾レントオール(株)、日石石材(株)、フォレストガーデン、(株)富士植木、北部緑地(株)、草屋舎、(株)丸山製作所、NPO 緑の大地会、(株)柳島寿々喜園、(株)山梅、(株)ライフ計画事務所、(株)ランド【会員随時募集中】



ホームページ



FaceBook

第20回「一造会大賞」作品募集

一造会大賞の趣旨

一造会大賞は、一造会会員をはじめとする造園施工管理技術者の技術や努力を表彰・認定するものです。多様な造園の設計、工事、管理、開発など、分野は問いません。また、対象（現場、物件）の大小も問いません。

対象で与えられた条件の中で、どのような工夫・努力をしたか、造園技術者の取り組みとその成果を顕彰することが大きな目的です。あなたの取り組みをまとめ・検証することが明日の技術に繋がります。ぜひご応募ください。

応募から発表までの流れ

6月1日～7月24日
応募申請受付

応募で、造園 CPD
10ポイント！

～8月22日
応募作品提出

追加の資料提出を
お願いする場合も
あります

9月中旬
選考委員会

最優秀賞の受賞者には
副賞が贈られます。
さらに、造園 CPD
40ポイント！

11月（予定）
受賞・発表会

受賞者は
パワーポイントで発表。
発表会で、造園 CPD
4～8ポイント！

造園 CPD 取得のチャンスは3回！

(1) 応募することでポイント獲得！

「一造会大賞」は造園 CPD 制度の認定プログラムです。応募・筆頭者は1応募作品につき、造園 CPD10単位（※250）が取得できます。連名者は5単位（※251）が取得できます。

(2) 受賞によってポイント獲得！

「一造会大賞」の大賞受賞の代表・筆頭者は40単位（※505）、連名者は20単位（※506）が取得できます。優秀賞受賞者、特別賞受賞者代表・筆頭者は20単位（※507）、連名者は10単位（※508）が取得できます。

(3) 発表で、さらにポイント獲得！

「一造会大賞」の各賞受賞者には受賞者発表会で発表して頂きます。造園 CPD 制度の認定プログラムでの発表は、代表・筆頭者が4単位（※205）、連名者が2単位（※206）を取得できます。

加えて、「公園緑地全国大会」など、造園 CPD 制度の認定プログラムでのポスター発表を行うと、代表・筆頭者が4単位（※230）、連名者が2単位（※231）を取得できます。

さらに、一造会の会報に掲載で、1編2.5単位で、執筆者が複数の場合、この2.5単位を任意に分けることができます。

※造園 CPD 制度 教育形態表（2018）の番号

応募要領

■ 審査

一造会大賞審査委員会

審査委員長 藤井 英二郎 千葉大学名誉教授

審査委員 一造会フェロー、各部会長ほか

■ 選考方法について

選考は設計、工事、管理、開発等において、応募書類に基づき、次に示す視点から選考委員会で行います。

- ① 造園技術の伝承・開発
- ② 地域社会への貢献
- ③ 現場条件の活用及び対処
- ④ 環境・景観への配慮
- ⑤ 時間軸を意識した空間の提供

■ 応募資格

応募の資格者は、下記の方になります。

- ① 一造会会員（正会員・賛助会員）
- ② 一造会会員と共同での応募
- ③ 一造会会員から推薦を受けた方

■ 募集期間

応募申請受付：2025年6月1日～2025年7月24日

作品提出期限：2025年8月22日

■ 応募方法

一造会ホームページの応募フォームからお申込みいただくが、下記必要事項をご記入の上、E-mail、FAXにてご応募ください。

- ① 氏名
- ② 所属（部署役職まで）
- ③ E-mail
- ④ 連絡先 TEL
- ⑤ 応募内容のジャンル（次の5種から選択）
 - a 設計
 - b 造園工事
 - c 土木工事
 - d 管理業務
 - e 技術開発
 - f その他
- ⑥ 応募のテーマまたは簡単な内容

■ 受賞発表

一造会大賞審査委員会による厳正な審査の結果を審査委員会後にWEB上で発表いたします。

また表彰式・受賞作品発表会は11月に開催予定です。

■ 応募&問合せ先

一造会事務局 E-mail: info@icz.jp

TEL:03-6455-0426 FAX:03-6455-0427

応募はホームページで受付中